

＜登録申込書等の記入要領＞

1. 一般的注意事項

- (1) ※印以外の項目は、すべて記入してください。
- (2) 記入を間違った場合は、——で消して、訂正してください。
- (3) 教員免許状を有しない校種（特別支援学校を除く）・教科については、登録できません。

2. 申込書関係

(表面左側) 記入例 10ページ

(1) 第1希望校種

小学校（義務教育学校前期課程を含む。以下同じ。）は「小」・中学校（義務教育学校後期課程を含む。以下同じ。）は「中」・高等学校は「高」・養護教諭は「養教」・特別支援学校は「特」と省略して記入してください。

（※養護教諭の登録は行っておりません。小・中・義務教育学校の臨時技師として勤務されたい場合は各市町村にお問い合わせ下さい。）

(2) 教科（小学校、養護教諭又は特別支援学校小学部を希望する場合は空白です。）

【登録できる教科】

校 種	中学校	高等学校		特別支援学校「特」		
	「中」	「高」		中学部	高等部	自立活動
教 科	国語	国語	家庭	国語	国語	自立活動
	社会	地理歴史	農業	社会	社会	
	数学	公民	工業	数学	数学	
	理科	数学	工業実習	理科	理科	
	音楽	理科	商業	音楽	音楽	
	美術	音楽	英語	美術	美術	
	保健体育	美術	その他外国語	保健体育	保健体育	
	技術	工芸	看護	技術	家庭	
	家庭	書道	情報	家庭	英語	
	英語	保健体育	福祉	英語	その他	

(3) 希望登録区分

・A、Bどちらかを○で囲んでください。（登録区分の詳細は3ページをご参照ください。）

(4) 氏名

・日本国籍を有しない人については、原則として、在留資格による本名を記入してください。

(5) 住所

・現住所及び鉄道最寄り駅を記入して下さい。

(6) 学歴

・高等学校以降の卒業、修了した学歴（通信を含む）をすべて記入してください。

(7) ①公立学校での教員歴(国立・私立を除く)

- ・公立学校での正規教員としての勤務歴が対象になります。
- ・最終勤務校名のみを記入し、正規教員として勤務した期間を記入してください。
- ・始期・終期について、1月のうちで1日でも勤務していればその月を含めて記載してください。

(8) ②過去5年間の公立学校臨時教員歴(臨時的任用の講師・臨時講師・養護助教諭、非常勤講師等) ■ 国立・私立を除く

- ・公立学校での臨時教員としての勤務歴が対象になります。
- ・臨時的任用の講師・養護助教諭・助教諭・臨時講師・産休臨時講師・育休臨時講師、非常勤講師等の勤務歴が対象になります。
- ・平成30年4月1日時点で過去5年間（平成25年4月1日～平成30年3月31日）の勤務歴を記入してください。（一番新しい勤務歴から順に記入してください。）
- ・勤務の始期・終期について、1月のうちで1日でも勤務していればその月を含めて記載してください。
- ・また、勤務期間については、1日でも勤務している日を含む月は1月として、勤務期間の月数を積算してください。
- ・同月内に複数の学校に勤務していた場合は、当該月は1月として計算してください。（勤務期間の月数の計を求める際、同一月を重複して積算しないでください。）
- ・過去5年間に勤務歴がない場合は勤務期間月数計を「00」と記入してください。

(9) 特記事項(自己PRや志望動機など)

- ・私学・塾での教員（講師）歴を含むその他職歴、特技、資格など登録するにあたって特にPRしたい事項、志望動機などがあれば自由に記入してください。
- ・免許更新手続のため講師登録される場合は「免許更新のため」と記入してください。

(裏面) 記入例 11ページ

(1) 登録希望内容

①希望職種

【希望する職種一つにだけ○をつける】欄に1つ○を記入してください。

②希望校種

【希望する順位を記入】欄に希望する校種の順位（4番目まで）を記入してください。

③希望教科

複数の教員免許状をお持ちの方は、勤務を希望する教科を第2希望から第4希望まで記入してください。

④希望科目

所有免許状欄に高等学校の「地理歴史」「公民」「理科」「工業」「その他外国語」を記入した人は、担当できる科目名を13ページ「電算コード表」の「(B) 免許コード」「(B-3) 科目」欄を参照し、希望順位で左側から記載してください。

例：日本史、世界史、倫理、物理、化学、機械、電気、工業化学、韓国・朝鮮語など。

⑤勤務希望地区

◎小学校、中学校、養護教諭（小学校・中学校）を第1希望校種にされた方

勤務を希望する地区名を下の「各地区内の市町村名一覧表」の7地区の中から選択し、希望順位ごとに記入してください。

各地区内の市町村名一覧表〔小学校、中学校、養護教諭（小・中）〕

地区名	コード	地区内の市町村
三島	60	吹田、高槻、茨木、摂津、島本
北河内	66	守口、枚方、寝屋川、大東、門真、四條畷、交野
中河内	65	東大阪、八尾、柏原
南河内	64	富田林(*)、河内長野、松原、羽曳野、藤井寺、大阪狭山、太子、河南、千早赤阪
泉北	62	泉大津、和泉、高石、忠岡
泉南	63	岸和田、貝塚、泉佐野、泉南、阪南、熊取、田尻、岬
どこでも可能	99	勤務地にこだわらない方

(*)大阪府立富田林中学校を含みます。

◎高等学校、特別支援学校、養護教諭（高等学校・特別支援学校）を第1希望校種にされた方

勤務を希望する地区名を下の「各学区内の府立学校一覧表」の中から選択し、希望順位ごとに記入してください。

(地区内の市町村名は上記の小学校、中学校、養護教諭用の欄を参考にしてください。)

各地区内の府立学校一覧表〔中学校、高等学校、特別支援学校〕【平成30年4月現在】

地区名	コード	区 域 内 の 学 校	
		高 等 学 校	特別支援学校 (大阪府立学校においては、特別支援学校について「支援学校」の名称を用いています。)
豊能	61	池田、渋谷、池田北、豊中、豊中高校能勢分校、桜塚☆、豊島、刀根山、箕面、千里青雲、箕面東、園芸	吹田支援、刀根山支援、豊中支援、箕面支援
三島	60	春日丘☆、茨木、茨木西、北摂つばさ、福井、吹田、吹田東、北千里、山田、三島、高槻北、芥川、阿武野、大冠、摂津、島本、槻の木、茨木工科☆、千里	摂津支援、とりかい高等支援、茨木支援、高槻支援
北河内	66	四條畷、寝屋川☆、北かわち阜が丘、西寝屋川、枚方、長尾、牧野、香里丘、枚方なぎさ、枚方津田、守口東、門真西、門真なみはや、緑風冠、野崎、交野、芦間	交野支援、交野支援四條畷、寝屋川支援、守口支援、枚方支援、むらの高等支援
中河内	65	布施☆、花園、かわち野、布施北、山本、八尾、八尾翠翔、柏原東、枚岡樟風、八尾北、城東工科、布施工科、みどり清朋、東大阪市立日新(定)	東大阪支援、八尾支援、たまがわ高等支援、八尾市立特別支援
南河内	64	生野、大塚、河南、富田林(*)、金剛、長野、長野北、藤井寺、美原、狭山、松原、農芸、藤井寺工科☆、懐風館	藤井寺支援、富田林支援、羽曳野支援、西浦支援
泉北	62	登美丘、泉陽、三国丘☆、鳳、金岡、東百舌鳥、堺西、成美、福泉、堺上、泉大津、伯太、信太、高石、堺東、和泉総合☆、堺工科☆、泉北	堺聴覚支援、堺支援、だいせん聴覚高等支援、和泉支援、泉北高等支援
泉南	63	和泉、岸和田、久米田、佐野、日根野、貝塚南、泉鳥取、岬、貝塚、佐野工科☆、りんくう翔南、岸和田市立産業(定)	岸和田支援、佐野支援、泉南支援、すながわ高等支援
大阪市内	67	北野、東淀川、淀川清流、柴島、大手前☆、旭、茨田、港、市岡、大正白稜、成城☆、西野田工科☆、淀川工科、清水谷、高津、夕陽丘、勝山、西成、天王寺、阿倍野、東住吉、平野、阪南、今宮、長吉、咲洲、桃谷★、東住吉総合、今宮工科☆、港南造形、住吉、教育センター附属	中津支援、大阪北視覚支援、西淀川支援、東淀川支援、中央聴覚支援、思斉支援、光陽支援、生野聴覚支援、大阪南視覚支援、難波支援、生野支援、住之江支援、平野支援、東住吉支援、なにわ高等支援、堺支援大手前分校
どこでも可能	99	勤務地にこだわらない方	

・ ☆は、全日制の他に定時制課程等があり、★は、定時制と通信制の課程があることを表しております。

・ (*)大阪府立富田林中学校を含みます。

(2) 所有免許状

- ・「1」には、第一希望の「校種」「教科」の免許状を記入してください。
- ・「2」以降には、「1」以外の勤務を希望する「校種」「教科」の免許状を記入してください。
- ・「校種」「教科」欄：13ページの「電算コード表」「(B) 免許コード」校種・教科より記入してください。

高等学校の免許状について、2級は「1種」に、1級は「専修」に読み替えます。
高等学校以外の免許状については、2級は「2種」、1級は「1種」に読み替えますので、ご注意ください。

- ・平成21年3月31日以前に授与された免許状を所持している方は修了確認期限※を記入してください。
※6ページ(表1)(表2)をご参照ください。

(表面右上)

3. 登録票

氏名(フリガナ)、生年月日を記入してください。

- ・日本国籍を有しない人については、原則として、在留資格による本名を記入してください。

(表面右下) 記入例 12ページ

4. 電算入力票関係

「電算コード表」(13ページ)を参照して記入してください。

※は教育委員会で記入する部分です。記入しないでください。

- (1) 性別(28欄)は、男性は「M」、女性は「W」を○で囲んでください。
- (2) 生年月日(29欄)は、昭和生まれの方は「S」、平成生まれの方は「H」を○で囲んでください。
- (3) 住所コード欄(43～47欄)は、13ページ電算コード表の「(A) 住所コード」を参照して記入してください。
- (4) 所有免許状については、免許状1枚ごと(69～74欄で1枚分です。)に校種・教科、種類のコードを記入してください。
(1番：69～74欄、2番：75～80欄、3番：81～86欄、4番：87～92欄)
 - ・記入するコードは、13ページ電算コード表の「(B) 免許コード」「(B-1) 校種・教科」の校種・教科、「(B-2) 種類」を参照し記入してください。
 - ・高等学校の地理歴史、公民、理科、工業、その他外国語の登録申込みをする方は、13ページ電算コード表「(B) 免許コード」「(B-3) 科目」のコードを参照して、裏面「登録希望内容」で担当できる科目(系)として記入した順に並べてコードを記入してください。(72～74欄など)
- (5) 希望職種欄(93欄)については、裏面の「登録希望内容」「希望職種」で1つ○を記入した職種を、13ページ電算コード表の「(C) 希望職種コード」を参照し記入してください。
- (6) 希望校種欄(94～97欄)については、裏面の「登録希望内容」「希望校種」で記入した校種を、13ページ電算コード表の「(D) 希望校種コード」を参照し、希望順位の高いものから記入してください。
- (7) 希望地区(98～99欄など)については、裏面の「登録希望内容」「勤務希望地区」で記入した内容を、13ページ電算コード表の「(E) 希望地区コード」を参照し、希望順位の高いものから記入してください。
- (8) 勤務期間月数計は、表面左側②過去5年間の公立学校臨時教員歴で記入した勤務期間月数の計の月数を記入してください。過去5年間に勤務歴がない場合は勤務期間月数計を「00」と記入してください。